

児童引き渡しについての共通理解事項

宇都宮市立緑が丘小学校

本校では、児童同士の集団下校が危険だったり困難だったりする場合、児童を下校させず学校に待機させて、保護者によるお迎えをお願いいたします。

学校と保護者の皆様と一緒に、児童の安心安全を確保できるように、以下のことについて共通理解をしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

1 児童の引き渡しが必要な時

➤ 震度5強以上の地震が起きたとき

学校からは、メール配信システムで連絡を取りますが、混乱に伴いお互いに連絡をとることが困難な状況になることが予想されます。全く連絡が取れない事態を想定して、学校に子どもたちの迎えに来てください。

※震度5強以下でも、連絡を取ることが困難な場合は、迎えに来てください。

➤ 通学路に危険が生じたとき（急な気象異常や広範囲な火災、交通事故等がある場合）

メール配信システムにて学校から連絡します。

➤ 不審者が地域内で徘徊しているなどの情報が入り、児童同士の集団下校が危険だったり困難だったりする場合

メール配信システムにて学校から連絡します。

2 引き渡しの方法

➤ 学校に着いたら、お子様が集合している場所（兄弟姉妹のいる場合は、下の学年）に行ってください。保護者の方も『お・は・し・も』の4原則（おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない）を守って引き取りをお願いします。

➤ 担任に「〇年〇組の〇〇の母です。」など、しっかりと迎えに来たことを伝えてください。担任は、緊急連絡カードで確認した後、引き渡しを行います。

各家庭の保護者の方に引き渡しをするのが原則ですが、当日どうしても迎えに来れない場合は、緊急連絡カードの裏面に書かれた方にご依頼ください。その際、お子様にも説明してあると、引き渡しがスムーズになります。

記載の無い方がいらした場合は、原則として連絡がつくまで、その方に引き渡しをできませんのでよろしくお願いいたします。

お迎えが来るまで、学校で待機させていますので安心して来てください。

3 引き渡し場所

基本的には校庭ですが、状況により体育館・教室になる場合があります。